

夕刊 磐城時報

日四廿
印刷部 岡田弘成
印刷所 加納活版所
發行所 磐城時報社
一部金貳圓 一月金卅圓
廣告料 一行十二字五十字
日刊(日曜祝祭日)翌日休刊

●寫真機 關内藥局
●秤ノ取緒・鍾糸・修覆致シマス
●寒暖計

電話四〇番

●婦人科
●花柳病科

井坂醫院
平町田町(電話五五九番)

●買拾九圓
●電話三番

西村屋藥局
カメラ部

●大型貸切の御相談は
●尼子タクシ

電話六四〇番

戸數割三百圓以上の納付者を説得 平町公會堂の寄附募集は三萬圓

平町の公會堂新築に關し工費附に待つ事として二十五日費八萬圓のうち一部を寄附午後二時から町會協議會を以て仰ぐ事昨報の如くである開き平町の戸數割三百圓以上が、二十三日の町會終了後上を納むる者二十一名を招之に關し打合せを行った結果寄附募集方法について一萬圓は三井榮一氏の寄附懸案する。

平・平窪合併 第一回の交渉

平町と平窪村合併問題は既に入り報の如く平窪村の調査を終了、村會に於てもその報告を承認し二十三日全村議、區長、その他代表者が平町役場を訪れ全町會議員と會合したが、青沼町長が挨拶をなした後平窪村側の質疑

刑事警察關係者 平署で防犯座談會

平警察署では二十四日午後店主宿屋、その他刑事警察一時から同署會議室で防犯に最も關係のある各方面の講演會と座談會を催したが人々約三百名が集まり意見管内藝妓娼妓、置屋、料理の交換を行った。

開眼確實を 診断された人

熊谷博士の開眼検査の結果手術をすれば普通人の視力になると診断された者左の如くである。

- 上小川村鈴木高義(三)江
- 名町鈴木ヤス(六)相馬郡
- 日立木村荒留治(六)平町
- 南町浦井はる(六)磐城郡
- 松本すえ(六)内郷村安齋
- 惣七郎(七)上小川村草野

平町の山崎翁 キング賞授與

平町古殿治町山崎與三郎翁は今回キング賞を授與され、二十四日青沼町長から傳達された。

表彰状 山崎與三郎 國民精神の作興は我國民の努力篤行に俟たざるべからず、貴下誠實勤勉道を行ひ善を積み苦勞を以て郷黨の鑑と仰がる

十年間に亘る百萬長者の御れをのめる悪プロカー石家騒動... 相馬郡小高町遠城郡湯本町合同運送社長長藤合名會社元代表社員、岡岡守(五二)平町橋本小路家未亡人及郡新山町大字前保外交易員横山義一(四七)田居住遠藤サツ(四二)とこ同町一丁目ブローカー鯨岡ラダの如く喰ひ下つた

特別執行 防犯週間

歳末防犯週間に際し平署では二十三日夜八時から十二時まで署員を動員し特別執行を行ったが検査を見なかつた、年内中引續き特別執行を行ふ。

好問村で 更生曆

經濟更生指定村の好問村では今回更生曆を作製して村内各戸に配布する事になつた。表紙は「一村一心」の標、熱心、力だ、人の和だの標語と報徳訓を載せ、内容は日付の行事、農産業行事と注意、格言等をおさめてゐる。

大角園で寄附 平町橋本小路大角園茶店

平町橋本小路大角園茶店では歳末に際し貧困者に茶二圓を寄附した。

法網をくぐる悪三百 平検事局で摘發

市十郎(四六)双葉郡新山町ロカー一連の一網打盡の前田居住ブローカー田中久検査となつたもので、サワ太郎(四七)等が偽造並に偽の情夫でこの大芝居の糸を證致唆の嫌疑で平検事局野引いてゐた天野景孟は目下木判事の令状により起訴前所在不明となり、サワのみ強制收容されたが、これが淋しく刑務所に曳かれるより愈々法網をくぐる悪三百破目となつたもので、血で百連が財産家の未成年當主血を洗ふ財産騒動も愈よの親権者である洋奔未亡れで最後の休止符を打つ人も利用して巨萬の財産積るを企らんだ事件の全貌が明るみに晒け出され様と

跳ね飛ぶ 鐵路通行中

二十二日午後二時二十三分の浦村大字大森地内に差しかけた際同列車に跳ね飛ばされて瀕死の重傷を負つた女を通行人が発見し直に四倉署より大宮部長が出張した時は死亡して取り調の結果、栗山形縣東置郡大塚村宇西大塚加藤(五八)と判明し死体は親類である内郷村宮炭礦々夫鈴木一氏に引渡した。

年末贈答品 發送の注意

平署では年末贈答品などの發送に繁忙を呈して來たので此程各方面に小荷物送り注意の注意書を印刷して新山町前田天原景孟(六六)出しの注意書を印刷して七)と前記住所に内縁關係を結んで遠藤家の當主故勤君の親権を利用して姑キヨと争ひ血で血を洗ふ裁判沙汰を續け、これを悲んだ勤君は昨年九月當時青年子女の紅涙をしほつた國情死を遂げ、や又復次弟泰君(一九)の親権を利用して執念深い悪三百どもの奸策に乗つて遠藤家の所有山林相調郡金房村金谷地内の毛上時價二萬圓を僅か五千七百圓で前記長岡に賣渡し契約をなし、これを阻止せんとする姑キヨと長岡等の訴訟に對し淺幕にも形式的な買賣契約を眞實の如く證言して姑キヨの敗訴に終らせ、長岡等に前記山林の権利を確認し山分けをしやうと試みたが確定判決を得た長岡等は架空の代金受領證を橋林を手に入れ様としたもので

市十郎(四六)双葉郡新山町ロカー一連の一網打盡の前田居住ブローカー田中久検査となつたもので、サワ太郎(四七)等が偽造並に偽の情夫でこの大芝居の糸を證致唆の嫌疑で平検事局野引いてゐた天野景孟は目下木判事の令状により起訴前所在不明となり、サワのみ強制收容されたが、これが淋しく刑務所に曳かれるより愈々法網をくぐる悪三百破目となつたもので、血で百連が財産家の未成年當主血を洗ふ財産騒動も愈よの親権者である洋奔未亡れで最後の休止符を打つ人も利用して巨萬の財産積るを企らんだ事件の全貌が明るみに晒け出され様と

祝七五三
お書き遊ばせ
お子様方の
可愛いお姿を
御寫眞に
當日は御祝として焼増一枚御進呈致します。

平町寫眞師會

●七五三のお祝が近づきました...
お子様 洋品!
毛糸セーター、毛織物、お帽子、その他、毛織品が豊富に取揃へて御座います。
正 中野洋品店
印刷の御用命は 加納活版所へ 電話四〇九番

●試掘許可 磐城村、渡邊村六十七萬五千四百坪、勿來町茨城縣岡本村八十六萬二千八百坪(以上磐城炭礦)

●大型貸切の御相談は
●尼子タクシ
電話六四〇番

●醫學博士 江尻伊三郎

可認物便郵種三第
日七月三年八正大

夕報

日六廿

四倉港の水揚げ高は今年になつて非常に増加し一月以降十一月末日までの漁獲高は五百卅八萬三千八百五十二貫この価格に七十七萬三千九百六十九圓餘に達し、完成を控へた四倉港は遺憾なく利用され、最近魚船小名濱町水野罐詰工場は陸軍から破格の注文

謹告

石炭値上リノ爲壹儀ニ付金五錢本日ヨリ値上ゲ致スノ余義ナキコトニナリマシタ
ドウゾ御承認ノ上精々御下命下サル様御願ヒ申上ゲマス

阿部石炭店
電話三七番

贈物最重寶!! 商品切手

其の他!!
實用向防寒用品
先づ御利用願ひます
尚種々贈答用品陳列して御座います

ヤルツ

○四一電・平

カクテル
イキタヒラテ352
レストラン

藤市

電三〇五番

年末年始の御贈答及び
七五三御祝答禮品は
ぜひ藤市へ

紅白蒲鉾箱入 六十錢ヨリ
七品盛口取
御用命を御願致します

才寒サノ才用意 出来マシタカ?

クサクナイ煉炭ノ
オススメ

●本年暖房ノ御用意ハ放熱百パーセント体裁適美ノ煉炭ストロブ
●御座敷、事務室、銀行、病院、待合、食堂(五圓カラ...十六圓迄迄)
●新型御座敷用木炭、煉炭兼用ストロブ...各種取揃ヘテ有マス
●煉炭火鉢 一圓七十錢 三圓五十錢迄(附屬品付煉炭、炭十四、三徳煙突付)
●専賣特許イソライト製日本一經濟ナ「日の丸」コンロ
●マツチ一本デ火ノ付ク着火炭... (從來粉炭デツケク煉炭ガマツチ一本デツキマス)
●日本デ初メテノ臭クナイ「豆炭」ガ出来マシタカラオ試シ下サイ
●炭風呂桶... 本二人用 並二人用 十五圓... 二十圓迄、煉炭釜 六圓(從來ノ石炭風呂ニ改造出来マス)
●煉炭ストロブノ特賣
煉炭ストロブハ朝一度着火スレバ晝夜壹個ノ煉炭平均温度六燧間:八五度 八燧間:八〇度、十燧間:七五度デ、手敷モハブゲ、煙突モ不用、塵モタマズ、價格モ安イカラ御得用ノタメニ御ス、メイタンマス。
御用命ノ節ハ店員現品持參デ御説明申シマス。
◇御座敷所經濟ノ第一歩ニ是非レンタランヲ御使用願ヒマス。

大日本レン炭房六縣代理店
住吉屋 酒井伴城商店
平野前 電話六六一番

吸入用酸素 純度99%

モノサシ
ハカリ
マス

体温器
寒暖計

●寫眞機
●秤ノ取締・鍍糸・修覆致シマス

内藥局

電話四〇番

上田外科

平町南町
電話一三九

井坂醫院

平町田町(電話五五九番)

モーター	九リ半	九リ半	九リ半
拾九圓	拾九圓	拾九圓	拾九圓
拾九圓	拾九圓	拾九圓	拾九圓

ボニイモーター
撮影機
F 3.5—Y 39.00
F 2.9—Y 58.00

西村屋藥局
カメラ部

三井タクシー

平町二丁目
電話六八五番

大衆奉仕を... 念願とし社會中層のやよひ節の名の下に營業を開始致しました。
眺望 並に清新... 色なく旅の御疲れを慰むるに適當な處と存じます。
室貸を主とし... 經營致します故御食お望みに依り差上ぐる設備もありませぬ。
茶代は勿論申受けませぬ
何卒御引立の程を願ひます。
平郵便局通リ【電七六番】

皮膚科 泌尿器科 花柳病科 専門

診療 午前八時ヨリ
午後九時マデ
時間 午後九時マデ

平町田町(山内醫院跡)
江尻醫院
醫學博士 江尻伊三郎
電話六九一

尼子タクシー

電話六四〇番

小名濱の窃盗團

三四十錢の無銭飲食をなした外十數件の無銭遊興の事實が發覺二十二日平署に捕はれた。
平町會議員
選舉人名簿
出来上りました